

授業科目	災害看護学						実務家教員担当科目	○			
単位	1	履修	選択	開講年次	2		開講時期	後期			
担当教員	高橋 甲枝／眞崎 直子／矢治 亜樹子										
授業概要	実務家教員として、急性期病院、精神科での経験や公衆衛生での活動経験を活かして講義・グループワークを行います。 災害看護の定義、法律、災害の種類と特徴、災害サイクル、災害発生時の社会の対応や支援体制、看護活動の実際などの基本的知識について概説する。また、災害発生時に必要な看護技術や病院・地域における看護活動の実際について、最新の看護の現状や動向を取り入れて概説する。さらに社会が求める看護の役割について概説する。										
授業形態	対面授業				授業方法	グループワーク、ディスカッション Classroom を活用					
学生が達成すべき行動目標											
標準的 レベル	1. 災害および災害看護に関する基礎的知識を説明できる。(DP1-1) (DP1-2) 2. 災害医療に関する国の政策と主な法律を説明できる。(DP1-1) (DP1-2) 3. 災害が人々の健康や心理及び生活に及ぼす影響を説明できる。(DP1-1) (DP1-2) 4. 災害各期や要配慮者の特性に応じた災害支援活動を説明できる。(DP1-1) (DP1-2) (DP3-1) 5. 災害看護における看護専門職の役割と課題について説明できる。(DP1-1) (DP1-2) (DP3-1)										
理想的 レベル	標準レベル1～5の目標を達成し、さらに、災害各期の看護について、社会が求める災害看護の役割について探索する。										
評価方法・評価割合											
評価方法			評価割合(数値)				備考				
試験			50								
小テスト											
レポート			30								
発表(口頭、プレゼンテーション)			20								
レポート外の提出物											
その他											
カリキュラムマップ(該当DP)・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	○	DP4	-	DP5	-	ナンバリング	NU31405J
学習課題(予習・復習)										1回の目安時間(時間)	
復習課題: 授業の内容										4	
授業計画											
第1回	テーマ: 災害看護に関する基礎的知識(高橋甲枝) 災害看護の定義、災害の種類と疾病構造、災害サイクル、要配慮者・避難行動要支援者への支援、災害における連携について概説する。										
第2回	テーマ: 災害発生時の社会の対応やしぐみ(高橋甲枝)										

	災害に関する制度(災害対策基本法、災害救助法、防災計画など)、災害情報と伝達のしくみ、災害関係各機関の支援体制、災害時のボランティア活動などについて概説する。
第3回	テーマ：災害医療体制および超急性期の DMAT 活動の実際（外部講師：災害拠点病院 DMAT チーム看護師、高橋甲枝）＊ 災害医療活動の特徴と超急性期(発災から 72 時間)の初動体制について解説する。医療救護所等、現地で活動する災害派遣医療チーム（DMAT）の活動を紹介する。
第4回	テーマ：災害時に必要な技術(高橋甲枝) ・トリアージの目的、方法、応急処置、搬送などについて概説する。 ・病院における災害への備え、災害訓練、病院における災害時の初動体制について概説する。
第5回	テーマ：災害各期の看護（眞崎直子） 災害各期の急性期、亜急性期、慢性期、静穏期における看護活動、避難所および福祉事務所、応急仮設住宅等における看護活動について考え、看護専門職の役割について考える。
第6回	テーマ：災害時の被災者および援助者へのこころのケア(矢治亜樹子) ・被災者および援助者が抱えるストレスとその過程、災害各期の被災者・援助者のこころのケア、DPAT の活動などについて概説する。 ・また、災害時の精神障がい者のケアについて考える。
第7回	テーマ：災害大国である日本 災害の概要、災害による住民の健康被害、死因などから被災者の状況と看護について グループワーク （高橋甲枝、眞崎直子、矢治亜樹子） ・自然災害 地震 洪水 火山噴火 ・人為災害 ・複合災害 都市型 地方型
第8回	テーマ：まとめ （高橋甲枝、眞崎直子、矢治亜樹子） グループ発表とまとめ
テキスト	・酒井明子，増野園恵編：看護学テキスト NiCE 災害看護 看護の専門知識を統合して実践につなげる，南江堂，2023.
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	○災害看護に関する図書や DVD が図書館にあるので、積極的に活用してください。 参考図書 ・酒井明子，長田恵子，三澤寿美編：ナースィング・グラフィカ 看護の統合と実践，災害看護，メディカ出版，2022. ・庄野泰乃，東 智子，内木美恵編：災害看護学・国際看護学，医学書院，2024. ・柳田邦男，酒井明子編：災害看護の本質－語り継ぐ黒田裕子の実践と思想－，日本看護協会出版会，2018. ○学会や団体の資料等 ・日本災害看護学会ホームページの資料 ・日本看護協会ホームページの資料

課題に対するフィードバックの方法	質問への回答や課題に対するコメントは、講義中に伝えたり、Classroom で掲示を行う。成績発表後に Classroom で成績分布を掲示する。
学生へのメッセージ・コメント	・日本では、豪雨や地震など様々な災害が発生しており、いつ、どこで、どのような災害があるかわかりません。どのような災害対策や支援活動が行われているか、ニュース等で情報を得ましょう。 ・1 年次の看護学概論で災害看護について講義で少し学習していますが、さらに最新の知識を得て、日常から看護専門職として活動できるように考えていきましょう。 また、災害看護は看護師国家試験に頻出されています。知識をしっかりと習得しましょう。 ・外部講師の都合等により講義順を変更することがあります。第 1 回講義時に日程について説明します。